決 算 報 告 書

第１期

自 2019 年 5 月 28 日
至 2019 年 9 月 30 日

公益社団法人日本新生児成育医学会

貸借対照表

2019年 9月30日 現在

公益社団法人　日本新生児成育医学会　　（単位:円）

Ⅰ 資 産 の 部

【流動資産】

現金及び預金	78,631,863	
未収会費	5,781,000	
未収還付法人税等	133,400	
未収還付消費税等	683,302	
貯蔵品	10,880	
流動資産合計		85,240,445
資産合計		85,240,445

Ⅱ 負 債 の 部

【流動負債】

未払金	91,680	
前受収益	34,786,363	
預り金	128,954	
未払法人税等	23,200	
流動負債合計		35,030,197
負債合計		35,030,197

Ⅲ 正 味 財 産 の 部

正味財産合計	50,210,248
負債及び正味財産合計	85,240,445

正味財産増減計算書

自　2019年5月28日
至　2019年9月30日

公益社団法人　日本新生児成育医学会　（単位：円）

Ⅰ　一般正味財産増減の部

［経常収益］

【受取会費】			
年会費収入	1,304,000		
代議員会費収入	25,000		
		1,329,000	
【事業収益】			
ｾﾐﾅｰ事業収入	540,000		
雑誌刊行協力金収入	66,400		
論文掲載収入	320,180		
学会誌文献利用収入	18,057		
雑誌等販売収入	12,000		
		956,637	
【受取寄付金】			
寄付金収入（佐多フェローシップ）	500,000		
		500,000	
【雑収益】			
受取利息	213		
雑収入	94		
		307	
経常収益　計			2,785,944

［経常費用］

【事業費】			
初期研修医・教育ｾﾐﾅｰ費	4,196,824		
委員会活動費	281,731		
雑誌刊行費	2,596,966		
寄付金（佐多フェローシップ）	500,000		
		7,575,521	
【管理費】			
会議費	44,440		
旅費交通費	603,253		
通信費	105,842		
消耗品費	4,690		
学会HP作成・更新費	208,000		
事務局委託費	2,924,260		
公認会計士委託費	60,410		
司法書士委託費	28,000		
銀行振込手数料	27,128		
クレジット決済手数料	126,576		
租税公課	248,273		
熊本医師派遣保険料	-2,442		
雑費	1,970		
		4,380,400	
経常費用　計			11,955,921
当期一般正味財産増減額			△ 9,169,977
法人税、住民税及び事業税			△ 23,200
一般正味財産期首残高			59,403,425
一般正味財産期末残高			50,210,248

個別注記表

自　2019年5月28日
至　2019年9月30日

公益社団法人　日本新生児成育医学会

１．重要な会計方針

(1)　有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2)　棚卸資産の評価方法

最終仕入原価法

(3)　固定資産の減価償却の方法

該当なし

(4)　引当金の計上基準

該当なし

(5)　その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税課税事業者に該当。

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

以上

財産目録

2019年9月30日現在

公益社団法人　日本新生児成育医学会

（単位：円）

科目	金額		
Ⅰ 資産の部			
１.流動資産			
現金預金			
三菱UFJ銀行普通預金（一般会計）	2,008,950		
三井住友銀行普通預金（学会賞基金）	5,046,385		
りそな銀行普通預金（総会補助金）	14,176,886		
鹿児島銀行普通預金（台・韓・日ｼﾞｮｲﾝﾄｺﾝｸﾞﾚｽ）	1,001,006		
鹿児島銀行普通預金（第64回学術集会）	39,665,404		
郵便局振替口座	16,733,232		
		78,631,863	
未収会費			
2019年度分年会費	5,656,000		
2019年度分代議員会費	125,000		
		5,781,000	
未収金			
東淀川税務署(欠損金の繰戻による還付)	133,400		
東淀川税務署(消費税還付)	683,302		
		816,702	
貯蔵品			
学会誌31巻2号	10,880		
		10,880	
流動資産合計			85,240,445
資産合計			85,240,445
Ⅱ 負債の部			
１.流動負債			
未払金			
通信費	33,900		
消耗品費	14,580		
公認会計士委託費	43,200		
		91,680	
前受収益			
第64回学術集会収入	34,666,363		
2020年度以降会費	120,000		
		34,786,363	
預り金			
源泉所得税預り金	128,954		
		128,954	
未払消費税等	0		
		0	
未払法人税等	23,200		
		23,200	
流動負債合計			35,030,197
負債合計			35,030,197
正味財産			50,210,248

（社）日本新生児成育医学会決算報告書

2019年公益社団法人期（2019年5月28日～2019年9月30日）

歳入の部

（単位：円）

科目	公益目的事業会計　予算内訳						法人会計 予算	合計予算額	決算額
	学術集会	機関誌	教育	改善	他団体との協力	小計	法人管理		
１．年会費	37,000	6,863,100	6,608,900	231,500	974,100	14,714,600	5,541,400	20,256,000	1,304,000
２．代議員会費						0	1,105,000	1,105,000	25,000
３．セミナー参加費			600,000			600,000		600,000	540,000
４．雑誌刊行協力費		178,400				178,400		178,400	66,400
５．論文掲載料		693,000				693,000		693,000	320,180
６．学会誌文献利用料		35,000				35,000		35,000	18,057
７．協賛金			2,000,000			2,000,000		2,000,000	0
８．雑誌等販売収入		380,000				380,000		380,000	12,000
９．学術集会収入	61,211,600					61,211,600		61,211,600	0
１０．学会賞						0		0	0
１１．佐多フェローシップ			500,000			500,000		500,000	500,000
１２．預金利息						0	3,000	3,000	213
１３．雑収入								0	94
当期収入合計	61,248,600	8,149,500	9,708,900	231,500	974,100	80,312,600	6,649,400	86,962,000	2,785,944
１４．一般社団法人からの繰越金						0		44,044,939	59,403,425
収入合計	61,248,600	8,149,500	9,708,900	231,500	974,100	80,312,600	6,649,400	131,006,939	62,189,369

歳出の部

科目	公益目的事業会計　予算内訳						法人会計 予算	合計予算額	決算額
	学術集会	機関誌	教育	改善	他団体との協力	小計	法人管理		
１．雑誌刊行費	0	7,918,000	0	0	0	7,918,000	0	7,918,000	2,596,966
編集・印刷費		7,700,000				7,700,000		7,700,000	2,573,120
発送費		15,000				15,000		15,000	0
英文抄録校正費		64,000				64,000		64,000	
査読・著者校正通信費		139,000				139,000		139,000	
学会誌在庫						0			23,846
２．管理・事務費	0	0	0	0	0	0	10,886,000	10,886,000	4,380,400
会議費（理事会・代議員会）						0	787,000	787,000	44,440
旅費・交通費						0	600,000	600,000	603,253
通信費						0	787,000	787,000	105,842
消耗品費						0	416,000	416,000	4,690
学会ホームページ作成・更新費						0	926,000	926,000	208,000
事務局委託費						0	5,860,000	5,860,000	2,924,260
公認会計士・司法書士委託費						0	760,000	760,000	88,410
銀行振込手数料						0	55,000	55,000	27,128
クレジット決済手数料						0	463,000	463,000	126,576
租税公課						0	10,000	10,000	248,273
熊本医師派遣保険料						0	0	0	△ 2,442
マイナンバー管理代行費						0	37,000	37,000	0
雑費						0	185,000	185,000	1,970
３．事業費	61,211,600	231,500	9,708,900	231,500	2,360,100	73,743,600	0	73,743,600	4,978,555
医学生ｾﾐﾅｰ・教育ｾﾐﾅｰ			7,407,400			7,407,400	0	7,407,400	4,196,824
委員会活動費		231,500	231,500	231,500	231,500	926,000	0	926,000	281,731
海外交流費					1,478,600	1,478,600	0	1,478,600	0
TravelAwards					650,000	650,000	0	650,000	0
若手新生児科医フェローシップ			1,850,000			1,850,000	0	1,850,000	0
学術集会	61,211,600					61,211,600	0	61,211,600	0
学会賞			220,000			220,000	0	220,000	0
佐多フェローシップ						0			500,000
４．予備費						0	1,000,000	1,000,000	0
当期支出合計	61,211,600	8,149,500	9,708,900	231,500	2,360,100	81,661,600	11,886,000	93,547,600	11,955,921
当期収支差額	37,000	0	0	0	△ 1,386,000	△ 1,349,000	△ 5,236,600	△ 6,585,600	△ 9,169,977
５．法人税						0		0	23,200
次年度繰越金						0		37,459,339	50,210,248
支出合計	61,211,600	8,149,500	9,708,900	231,500	2,360,100	81,661,600	11,886,000	131,006,939	62,189,369

第１期（2019 年 5 月 28 日～2019 年 9 月 30 日）
事業報告書
公益社団法人日本新生児成育医学会

【目 的】
新生児医療の向上、発展をはかるとともに新生児学の研究を促し、会員相互の交流を促進し、新生児医療の充実を通じて、子どもの健康、人権および福祉の向上、さらにこれらを社会へ普及啓発することを目的とする。

【事 業】
上記の目的を達成するため、次の事業を行った。
①新生児医療の研究および振興を目的とする事業
②新生児医療に携わる医療者の教育および専門性の向上を目的とする事業
③新生児医療に関わる改善を目的にする事業
④新生児医療の社会への普及啓発および還元を目的とする事業
⑤国内外の関係団体との協力活動を目的とする事業
⑥その他前条の目的達成するために必要な事業

【個別の事業】
１．機関誌
日本新生児成育医学会雑誌第 31 巻 2 号を 6 月 15 日に刊行した。

２．教育セミナー
若手医師の臨床能力と臨床研究能力の向上、中堅医師の指導者としての役割を果たす能力をつけることを目的として、第 23 回日本新生児成育医学会セミナーを 8 月 29 日（木）午後から 8 月 31 日（土）夕方までの 2 泊 3 日で、ホテル森の風にて行った。

３．委員会
本学会が目的とする事業を達成するため、下記委員会において調査研究、学術集会・セミナー等の開催、機関誌の発行、関係機関に対する要望・協議、新生児医学・医療に関する情報発信、提言作成、その他について検討した。

1. 総務委員会
2. 学会将来構想委員会
3. 男女共同参画推進委員会
4. 広報委員会
5. 災害対策委員会
6. 国際渉外委員会
7. 学会誌編集委員会

8. 教育委員会
9. 学術委員会
10. 医療安全委員会
11. 産科医療補償制度対応委員会
12. 倫理委員会
13. 利益相反委員会
14. 感染対策予防接種委員会
15. 診療委員会
16. 社会保険委員会
17. 薬事委員会
18. 医療の標準化委員会
19. 医療の質向上委員会
20. 調査研究審査委員会

４．本学会の目的達成のため、国・ 官公庁、国内外の医学・医療関係団体との協力、協議、を行った。

５．理事会
以下の通り開催した。
2019 年 8 月 9 日（金）14：30～16：30 東京八重洲ホール 3F　302
2019 年 11 月 26 日（火）15：00～18：00　SHIROYAMA　HOTEL　kagoshima　4F　オーキッド

以上

監査報告書

２０１９年１１月 12日

公益社団法人日本新生児成育医学会
理事長 中村友彦 殿

監事 猪名泰史 印

私は、公益社団法人日本新生児成育医学会の２０１９年5月２８日から２０１９年9月３０日までの第１期事業年度の業務及び財産の状況について監査を実施いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

１． 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な関係書類の閲覧等を行って、業務および財産の状況を調査したしました。

また、事業報告書並びに会計帳簿の調査や関連する証憑書類の査閲等を行い、当該事業年度に係わる計算書類、すなわち貸借対照表及び正味財産増減計算書、財産目録について監査を実施いたしました。

２． 監査の結果

（１）事業報告書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。

（２）理事の職務の執行に関して、不正の行為または法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（３）計算書類は、当法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

（社）日本新生児成育医学会予算・実績

2019年通年（2018年10月1日～2019年9月30日）

歳入の部

（単位：円、△減）

科　目	公益目的事業会計　予算内訳						法人会計　予算	合　計	実績値	差異
	学術集会	機関誌	教育	改善	他団体との協力	小計	法人管理			
１．年会費	37,000	6,863,100	6,608,900	231,500	974,100	14,714,600	5,541,400	20,256,000	21,224,000	968,000
２．代議員会費						0	1,105,000	1,105,000	1,095,000	△ 10,000
３．セミナー参加費			600,000			600,000		600,000	540,000	△ 60,000
４．雑誌刊行協力費		178,400				178,400		178,400	132,800	△ 45,600
５．論文掲載料		693,000				693,000		693,000	552,180	△ 140,820
６．学会誌文献利用料		35,000				35,000		35,000	534,057	499,057
７．協賛金			2,000,000			2,000,000		2,000,000	2,000,000	0
８．学会誌販売収入		380,000				380,000		380,000	55,446	△ 324,554
９．学術集会収入	61,211,600					61,211,600		61,211,600	61,566,525	354,925
１０．学会賞						0		0	0	0
１１．佐多フェローシップ			500,000			500,000		500,000	500,000	0
１２．預金利息						0	3,000	3,000	345	△ 2,655
１３．雑収入								0	243	
当期収入合計	61,248,600	8,149,500	9,708,900	231,500	974,100	80,312,600	6,649,400	86,962,000	88,200,596	1,238,596
１４．前年度繰越金						0		44,044,939	56,904,526	12,859,587
収　入　合　計	61,248,600	8,149,500	9,708,900	231,500	974,100	80,312,600	6,649,400	131,006,939	145,105,122	14,098,183

歳出の部

（単位：円、▲増）

科目	公益目的事業会計　予算内訳						法人会計　予算	合　計	実績値	差異
	学術集会	機関誌	教育	改善	他団体との協力	小計	法人管理			
１．雑誌刊行費	0	7,918,000	0	0	0	7,918,000	0	7,918,000	9,569,029	▲ 1,651,029
編集・印刷費		7,700,000				7,700,000		7,700,000	9,344,858	▲ 1,644,858
発送費		15,000				15,000		15,000	0	15,000
英文抄録校正費		64,000				64,000		64,000	70,878	▲ 6,878
査読・著者校正通信費		139,000				139,000		139,000	83,335	55,665
学会誌在庫									69,958	
２．管理・事務費	0	0	0	0	0	0	10,886,000	10,886,000	15,360,860	▲ 4,474,860
会議費　（理事会・代議員会）						0	787,000	787,000	553,616	233,384
旅費・交通費						0	600,000	600,000	2,264,794	▲ 1,664,794
通信費						0	787,000	787,000	494,513	292,487
消耗品費						0	416,000	416,000	149,512	266,488
学会ホームページ作成・更新費						0	926,000	926,000	518,000	408,000
事務局委託費						0	5,860,000	5,860,000	6,284,260	▲ 424,260
公認会計士・司法書士						0	760,000	760,000	1,183,440	▲ 423,440
銀行振込手数料						0	55,000	55,000	69,878	▲ 14,878
クレジット決済手数料						0	463,000	463,000	399,566	63,434
租税公課						0	10,000	10,000	3,362,913	▲ 3,352,913
熊本医師派遣保険料									17,778	▲ 17,778
マイナンバー管理代行費						0	37,000	37,000	10,920	26,080
雑費						0	185,000	185,000	51,670	133,330
３．事業費	61,211,600	231,500	9,708,900	231,500	2,360,100	73,743,600	0	73,743,600	70,034,485	3,709,115
医学生ｾﾐﾅｰ・教育ｾﾐﾅｰ			7,407,400			7,407,400	0	7,407,400	6,813,039	594,361
委員会活動費		231,500	231,500	231,500	231,500	926,000	0	926,000	612,572	313,428
海外交流費					1,478,600	1,478,600	0	1,478,600	100,000	1,378,600
Travel Awards					650,000	650,000	0	650,000	0	650,000
若手新生児科医フェローシップ			1,850,000			1,850,000	0	1,850,000	0	1,850,000
学術集会	61,211,600					61,211,600	0	61,211,600	60,792,963	418,637
学会賞			220,000			220,000	0	220,000	215,911	4,089
佐多フェローシップ							0	0	500,000	▲ 500,000
４．予備費						0	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0
当期支出合計	61,211,600	8,149,500	9,708,900	231,500	2,360,100	81,661,600	11,886,000	93,547,600	94,964,374	▲ 1,416,774
当期収支差額	37,000	0	0	0	▲ 1,386,000	▲ 1,349,000	▲ 5,236,600	▲ 6,585,600	▲ 6,763,778	178,178
５．法人税						0		0	▲ 69,500	69,500
次年度繰越金						0		37,459,339	50,210,248	▲ 12,750,909
支　出　合　計	61,211,600	8,149,500	9,708,900	231,500	2,360,100	81,661,600	11,886,000	131,006,939	145,105,122	▲ 14,098,183

収支予算書内訳表

2019年10月 1日から2020年 9月30日まで

公益社団法人日本新生児成育医学会　　（単位：円）

科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
Ⅰ　一般正味財産増減の部				
1．経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	17,018,664	4,227,136	0	21,245,800
正会員受取会費	17,018,664	3,122,136		20,140,800
代議員受取会費	0	1,105,000		1,105,000
事業収益	118,560,800	0	0	118,560,800
学術集会参加費収益	33,650,000	0		33,650,000
共催セミナー開催料収益	50,270,000	0		50,270,000
展示出展料収益	27,060,000	0		27,060,000
広告掲載料収益	4,325,800	0		4,325,800
論文掲載料収益	620,000	0		620,000
文献利用料収益	35,000	0		35,000
セミナー参加料収益	600,000	0		600,000
協賛金収益	2,000,000	0		2,000,000
受取補助金等	500,000	0	0	500,000
受取民間助成金	500,000	0		500,000
受取寄付金	6,000,000	0	0	6,000,000
受取寄付金	6,000,000	0		6,000,000
雑収益	20,000	3,000	0	23,000
受取利息	0	3,000		3,000
雑収益	20,000	0		20,000
経常収益計	142,099,464	4,230,136	0	146,329,600
(2) 経常費用				
事業費	157,859,438	0	0	157,859,438
会議費	2,919,600	0		2,919,600
旅費交通費	5,544,000	0		5,544,000
通信運搬費	1,901,100	0		1,901,100
消耗什器備品費	47,350	0		47,350
消耗品費	2,124,100	0		2,124,100
広報費	1,200,000	0		1,200,000
印刷製本費	9,795,500	0		9,795,500
海外交流費	1,492,600	0		1,492,600
表彰関連費	320,864	0		320,864
渉外費	8,100,000	0		8,100,000
賃借料	43,950,000	0		43,950,000
保険料	0	0		0
諸会費	200,000	0		200,000
諸謝金	2,025,070	0		2,025,070
租税公課	5,514,500	0		5,514,500
支払手数料	430,885	0		430,885
支払助成金	2,000,000	0		2,000,000
支払報酬	662,900	0		662,900
委託費	68,383,969	0		68,383,969
雑費	1,247,000	0		1,247,000
管理費	0	1,482,026	0	1,482,026

収支予算書内訳表

2019年10月 1日から2020年 9月30日まで

公益社団法人日本新生児成育医学会　　（単位：円）

科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
会議費	0	600,000		600,000
旅費交通費	0	106,000		106,000
通信運搬費	0	31,800		31,800
消耗什器備品費	0	2,650		2,650
消耗品費	0	15,900		15,900
租税公課	0	185,500		185,500
支払手数料	0	24,115		24,115
支払報酬	0	37,100		37,100
委託費	0	425,961		425,961
雑費	0	53,000		53,000
経常費用計	157,859,438	1,482,026	0	159,341,464
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 15,759,974	2,748,110	0	△ 13,011,864
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 15,759,974	2,748,110	0	△ 13,011,864
２．経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 15,759,974	2,748,110	0	△ 13,011,864
他会計振替額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 15,759,974	2,748,110	0	△ 13,011,864
一般正味財産期首残高	58,686,376	717,049	0	59,403,425
一般正味財産期末残高	42,926,402	3,465,159	0	46,391,561
Ⅱ　指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
Ⅲ　正味財産期末残高	42,926,402	3,465,159	0	46,391,561

公益社団法人日本新生児成育医学会
2020 年度事業計画書
（2019 年 10 月 1 日～2020 年 9 月 30 日）

【目 的】

新生児医療の向上、発展をはかるとともに新生児学の研究を促し、会員相互の交流を促進し、新生児医療の充実を通じて、子どもの健康、人権および福祉の向上、さらにこれらを社会へ普及啓発することを目的とする。

【事 業】

上記の目的を達成するため、次の事業を行う。

①新生児医療の研究および振興を目的とする事業
②新生児医療に携わる医療者の教育および専門性の向上を目的とする事業
③新生児医療に関わる改善を目的にする事業
④新生児医療の社会への普及啓発および還元を目的とする事業
⑤国内外の関係団体との協力活動を目的とする事業
⑥その他前条の目的達成するために必要な事業

【個別の事業】

１．機関誌

日本新生児成育医学会雑誌第 31 巻 3 号を 10 月 20 日、第 32 巻 1 号を 2 月 15 日、32 巻 2 号を 6 月 15 日に刊行する。

２．医学生・研修医向け NICU 入門セミナー

医学生や研修医に役立つ新生児医療の最新必須知識の啓発を目的として、第 7 回医学生・研修医向け NICU 入門セミナーを 2020 年 5 月 23 日（土）～24 日（日）の 1 泊 2 日でホテルライフォート札幌（北海道札幌市）にて行う。

３．教育セミナー

若手医師の臨床能力と臨床研究能力の向上、ならびに中堅医師への指導者教育を目的として、第 24 回教育セミナーを 2020 年 8 月 27 日（木）～29 日（土）の 2 泊 3 日で倉敷アイビースクエア（岡山県倉敷市）にて行う。

４．委員会

本会が目的とする事業を達成するため、調査研究、学術集会・セミナー等の開催、機関誌の発行、関係機関に対する要望・協議、新生児医学・医療に関する情報発信、提言作成、その他について検討を行い、併せて組織の見直しを図るため、委員会・会議を開催する。

５．他団体との協議

本会の目的達成のため、国・官公庁、国内外の医学・医療関係団体との協力、協議を行う。

６．表 彰

本会の雑誌に掲載された原著論文を対象とし、日本新生児成育医学会賞の選出を行い学術集会にて表彰を行う。また、若手新生児科医フォローシップ事業を行う。

７．理事会

理事会を 11 月、2 月、5 月、8 月に開催する（年間 4 回以上開催予定）。

８．総 会

2019 年 11 月 27 日（水）16：30～18：00 に定時社員総会を開催し、2019 年度決算ほかの議案について審議する。

９．学術集会

第 64 回日本新生児成育医学会学術集会を 2019 年 11 月 27 日（水）～29 日（金）SHIROYAMA HOTEL kagoshima（鹿児島市）にて、茨　聡（鹿児島市立病院総合周産期母子医療センター）会長主宰により開催する。

第 65 回日本新生児成育医学会学術集会を 2020 年 7 月 18 日（土）～20 日（月）ロイトン札幌、札幌市教育文化会館（札幌市）にて、長　和俊（北海道大学病院周産母子センターセンター）会長主宰により開催する。

以上

資金調達及び設備投資の見込みについて
（2019 年 10 月 1 日～2020 年 9 月 30 日）

１．資金調達の見込みについて

当期中に資金調達の見込みはありません。

２．設備投資の見込みについて

当期中の設備投資の予定はありません。

以上

公益社団法人日本新生児成育医学会
2020 年度事業計画書
（2019 年 10 月 1 日～2020 年 9 月 30 日）

【目 的】

新生児医療の向上、発展をはかるとともに新生児学の研究を促し、会員相互の交流を促進し、新生児医療の充実を通じて、子どもの健康、人権および福祉の向上、さらにこれらを社会へ普及啓発することを目的とする。

【事 業】

上記の目的を達成するため、次の事業を行う。

①新生児医療の研究および振興を目的とする事業
②新生児医療に携わる医療者の教育および専門性の向上を目的とする事業
③新生児医療に関わる改善を目的にする事業
④新生児医療の社会への普及啓発および還元を目的とする事業
⑤国内外の関係団体との協力活動を目的とする事業
⑥その他前条の目的達成するために必要な事業

【個別の事業】

１．機関誌

日本新生児成育医学会雑誌第 31 巻 3 号を 10 月 20 日、第 32 巻 1 号を 2 月 15 日、32 巻 2 号を 6 月 15 日に刊行する。

２．医学生・研修医向け NICU 入門セミナー

医学生や研修医に役立つ新生児医療の最新必須知識の啓発を目的として、第 7 回医学生・研修医向け NICU 入門セミナーを 2020 年 5 月 23 日（土）～24 日（日）の 1 泊 2 日でホテルライフォート札幌（北海道札幌市）にて行う。

３．教育セミナー

若手医師の臨床能力と臨床研究能力の向上、ならびに中堅医師への指導者教育を目的として、第 24 回教育セミナーを 2020 年 8 月 27 日（木）～29 日（土）の 2 泊 3 日で倉敷アイビースクエア（岡山県倉敷市）にて行う。

４．委員会

本会が目的とする事業を達成するため、調査研究、学術集会・セミナー等の開催、機関誌の発行、関係機関に対する要望・協議、新生児医学・医療に関する情報発信、提言作成、その他について検討を行い、併せて組織の見直しを図るため、委員会・会議を開催する。

５．他団体との協議

本会の目的達成のため、国・官公庁、国内外の医学・医療関係団体との協力、協議を行う。

６．表 彰

本会の雑誌に掲載された原著論文を対象とし、日本新生児成育医学会賞の選出を行い学術集会にて表彰を行う。また、若手新生児科医フォローシップ事業を行う。

７．理事会

理事会を 11 月、2 月、5 月、8 月に開催する（年間 4 回以上開催予定）。

８．総 会

2019 年 11 月 27 日（水）16：30～18：00 に定時社員総会を開催し、2019 年度決算ほかの議案について審議する。

９．学術集会

第 64 回日本新生児成育医学会学術集会を 2019 年 11 月 27 日（水）～29 日（金）SHIROYAMA HOTEL kagoshima（鹿児島市）にて、茨　聡（鹿児島市立病院総合周産期母子医療センター）会長主宰により開催する。

第 65 回日本新生児成育医学会学術集会を 2020 年 7 月 18 日（土）～20 日（月）ロイトン札幌、札幌市教育文化会館（札幌市）にて、長　和俊（北海道大学病院周産母子センターセンター）会長主宰により開催する。

以上

資金調達及び設備投資の見込みについて
（2019 年 10 月 1 日～2020 年 9 月 30 日）

１．資金調達の見込みについて

当期中に資金調達の見込みはありません。

２．設備投資の見込みについて

当期中の設備投資の予定はありません。

以上